

医師国家試験の合格者は7,535人、 合格率87.9%（前年比2.1ポイントダウン）！ 歯科医師の合格者は2,375人、女子占有率38.1% -

旺文社 教育情報センター 平成19年4月

厚生労働省が先ごろ発表した、医師・歯科医師国家試験（平成19年2月実施）のそれぞれの合格状況等を紹介する。

【医師国家試験】

<実施状況>

19年2月17日～19日に実施された第101回医師国家試験の受験・合格状況は、次のとおり。

受験者数；受験者総数8,573人で、そのうち、国立大（防衛医科大学校を含む。以下、同）4,551人、公立大720人、私立大3,226人、その他76人であった。

合格者数；合格者総数7,535人。校種別では、国立大4,110人、公立大656人、私立大2,733人、その他36人。

合格率；全体の合格率は87.9%（前年90%）で、国立大90.3%（同90.6%）、公立大91.1%（同93.5%）、私立大84.7%（同89.2%）、その他47.4%（同38.5%）。

昭和60（1985）年に試験が年1回実施となって以降、全体の合格率は平成13年・14年の90.4%をピークに下降、16年・17年は8割台に落ち、18年は3年振りに9割台となったが、19年はまた8割台となった。

男女別合格状況；合格者数は、男子5,022人（構成比66.6%、合格率86.4%）、女子2,513人（同33.4%、同91%）であった。

合格者数の男女別比率は例年ほぼ、男子7に対し女子3であるが、合格率は女子が男子より5ポイント程度上回っている。合格者の女子の構成比33.4%は、前年より若干アップした。

新卒者・既卒者別合格状況；新卒合格者数は7,120人（合格率92.3%）、既卒合格者数は415人（同48.4%）。受験者の構成比は、新卒が90%で既卒は10%。

合格率は、新卒者が前年よりマイナス1.6ポイント、既卒者もマイナス8.9ポイントとそれぞれダウンした。

<過去10年間の合格状況>

平成10年から19年の合格者数は、13年の8千人台（8,374人）を除いては、7千人台で推移しており、過去10年間で76,458人が合格している。その間の平均合格率は87.9%だった。

【第101回 医師国家試験結果 <大学別合格状況>】

国立大

大学名	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
北海道大	115	99	86.1
旭川医科大	101	93	92.1
弘前大	114	105	92.1
秋田大	102	94	92.2
東北大	122	105	86.1
山形大	98	95	96.9
筑波大	97	89	91.8
群馬大	103	96	93.2
防衛医科大学校(*1)	58	58	100.0
千葉大	103	96	93.2
東京大	105	104	99.0
東京医科歯科大	90	83	92.2
新潟大	106	101	95.3
富山大(*2)	103	96	93.2
金沢大	107	96	89.7
福井大(*3)	126	113	89.7
山梨大(*4)	113	98	86.7
信州大	104	98	94.2
岐阜大	88	78	88.6
浜松医科大	98	92	93.9
名古屋大	104	99	95.2
三重大	109	102	93.6
滋賀医科大	103	100	97.1
京都大	117	100	85.5
大阪大	113	102	90.3
神戸大	98	87	88.8
鳥取大	101	89	88.1
島根大(*5)	104	98	94.2
岡山大	106	97	91.5
広島大	114	103	90.4
山口大	103	91	88.3
徳島大	105	91	86.7
香川大(*6)	101	94	93.1
愛媛大	113	102	90.3
高知大(*7)	102	88	86.3
九州大	113	97	85.8
佐賀大(*8)	102	95	93.1
長崎大	128	111	86.7
熊本大	125	107	85.6
大分大(*9)	112	101	90.2
宮崎大(*10)	110	93	84.5
鹿児島大	111	87	78.4
琉球大	104	87	83.7
国立大合計	4,551	4,110	90.3

公立大

大学名	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
札幌医科大	103	98	95.1
福島県立医科大	89	83	93.3
横浜市立大	61	59	96.7
名古屋市立大	91	81	89.0
京都府立医科大	109	99	90.8
大阪市立大	90	81	90.0
奈良県立医科大	106	92	86.8
和歌山県立医科大	71	63	88.7
公立大合計	720	656	91.1

私立大

岩手医科大	92	82	89.1
自治医科大	99	96	97.0
獨協医科大	112	94	83.9
埼玉医科大	113	92	81.4
順天堂大	87	86	98.9
慶應義塾大	113	105	92.9
日本大	123	106	86.2
帝京大	114	76	66.7
日本医科大	114	102	89.5
昭和大	106	96	90.6
東京医科大	116	96	82.8
東京慈恵会医科大	120	111	92.5
東京女子医科大	110	93	84.5
東邦大	116	107	92.2
杏林大	105	87	82.9
北里大	120	104	86.7
聖マリアンナ医科大	102	80	78.4
東海大	117	106	90.6
金沢医科大	113	88	77.9
愛知医科大	123	95	77.2
藤田保健衛生大	107	90	84.1
大阪医科大	110	92	83.6
近畿大	107	78	72.9
関西医科大	111	96	86.5
兵庫医科大	114	93	81.6
川崎医科大	107	84	78.5
福岡大	132	103	78.0
久留米大	119	99	83.2
産業医科大	104	96	92.3
私立大合計	3,226	2,733	84.7

その他及び総合計

その他	76	36	47.4
総合計	8,573	7,535	87.9

注) *1 = 防衛医科大学校は文部科学省所管外の大学校。

*2 = 富山医科薬科大 *3 = 福井医科大、*4 = 山梨医科大、*5 = 島根医科大、*6 = 香川医科大

*7 = 高知医科大、*8 = 佐賀医科大、*9 = 大分医科大、*10 = 宮崎医科大を、それぞれ含む。

【歯科医師国家試験】

<実施状況>

19年2月10・11日に実施された第100回歯科医師国家試験の受験・合格状況は、次のとおり。

受験者数；受験者総数は3,200人で、そのうち、国立大709人、公立大102人、私立大2,383人、その他6人であった。

合格者数；合格者総数は2,375人。校種別では、国立大619人、公立大91人、私立大1,664人、その他1人。

合格率；全体の合格率は74.2%(前年80.8%)で、国立大87.3%(同90.8%)、公立大89.2%(同90.0%)、私立大69.8%(同77.4%)、その他16.7%(同66.7%)であった。

新卒者・既卒者別合格状況；新卒者の合格率は80.9%(同88.0%)、既卒者の合格率は46.5%(同59.1%)と、ともに前年より大幅にダウンした。

男女別合格状況；男子合格者数は1,469人(構成比61.9%、合格率71.3%)、女子合格者数は906人(同38.1%、同79.4%)であった。

【第100回 歯科医師国家試験結果<大学別合格状況>】

国立大

大学名	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
北海道大	60	57	95.0
東北大	66	53	80.3
東京医科歯科大	74	67	90.5
新潟大	56	51	91.1
大阪大	62	55	88.7
岡山大	52	47	90.4
広島大	65	56	86.2
徳島大	72	61	84.7
九州大	60	52	86.7
長崎大	66	53	80.3
鹿児島大	76	67	88.2
国立大合計	709	619	87.3

公立大

九州歯科大	102	91	89.2
公立大合計	102	91	89.2

私立大

大学名	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
北海道医療大	119	86	72.3
岩手医科大	108	58	53.7
奥羽大	151	88	58.3
明海大	144	119	82.6
日本大(松戸)	149	108	72.5
東京歯科大	133	120	90.2
日本歯科大	151	118	78.1
日本大	150	131	87.3
昭和大	114	100	87.7
神奈川歯科大	146	104	71.2
鶴見大	131	80	61.1
日本歯科大(新潟)	131	75	57.3
松本歯科大	168	70	41.7
朝日大	137	78	56.9
愛知学院大	147	130	88.4
大阪歯科大	164	100	61.0
福岡歯科大	140	99	70.7
私立大合計	2,383	1,664	69.8

その他及び総合計

その他	6	1	16.7
総合計	3,200	2,375	74.2